

研究タイトル：[専門分野]英語文献学（英語史・文体論）



氏名： 村田 和穂 / Kazuho MURATA E-mail: murata@ariake-nct.ac.jp

職名： 教授 学位： 博士(文学)

所属学会・協会： 近代英語協会、日本英文学会、熊本大学英文学会

キーワード： イディオム（慣用句）、句動詞、スタイル（文体）、デフォー

技術相談
提供可能技術：
・英文翻訳
・英語で書かれた文学作品を原書で読む（例：『赤毛のアン』や『ハリー・ポッター（シリーズ）』の味読）

研究内容： 句動詞の使用から見た英米文学作品における言語と文体

【研究課題】

- 英語イディオムの歴史的発達について（句動詞 (phrasal verbs) を中心に）
- 英語散文の発達と言語変化（18世紀以降の作品を中心に）
- 英国小説の勃興期における言語と文体（Daniel Defoe の作品を中心に）

【主な論文】

- “Investigating Defoe’s Style: As Seen in the Use of SHUT UP in *A Journal of the Plague Year*.” *Kumamoto Studies in English Language and Literature* 56: 1-24. (2013)
- “Phrasal Verbs in Defoe’s Non-fictional Writings and their Stylistic Significance,” in M. Hori, T. Tabata, and S. Kumamoto (eds.) *Stylistic Studies of Literature: In Honour of Professor Hiroyuki Ito*. Bern: Peter Lang. 17-32. (2009)
- “Richardson’s Revision of *Pamela* and the Use of Phrasal Verbs,” *Studies in Modern English*. Tokyo: Eichosha. 443-455. (2003)

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	